

R3年度 事業名	定時制高校振興補助金事業
R2年度 事業名	定時制高校振興補助金事業

総合戦略 体系	321	若くて元気のまちの創造	子どもがいいきと過ごすまち	学校教育環境の充実
------------	-----	-------------	---------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	教育政策課		開始年度	0	終了年度	9999
	目的	鯖江高校定時制の教育振興と、勤労青少年の健全な育成を図る。					
	概要	高校の北信越、および県体育大会への参加に要する経費、クラブ活動に要する経費、その他教育振興に関する経費に対し、予算に定める範囲内で補助を行う。					
	コロナ対応 の取組	特になし					
	法令 根拠 現在	市直営	実施 形態	内容	鯖江高校定時制の各種大会参加、クラブ活動、各種活動に関する経費に対し、内容を精査して予算の範囲内で補助金交付している。		

活動指標								
指標名		単位	年度	2018	2019	2020	2021	2022
※設定困難			目標値					
			実績値					
成果指標								
指標名		単位	年度	2018	2019	2020	2021	2022
各種大会等参加率		%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
計算 根拠	各種大会等参加者数/在校生数	達成率	100	100	100			
		実数値	48/48	60/60	64/64			
			ランク	A	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2017	2018	2019	2020	2021	タイプ	会計	一般会計
	予算額	100	100	100	100	90		事業タイ	単独事業
	決算額	100	100	100	100			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R3年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	1	2	602	定時制高校振興補助金	90	90	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	90

No	R3年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	
	臨時・嘱託	
	※所要時間	16

CHECK(評価)

法令により実施することが義務づけられているか。
(評価1いいえ・2はい) いいえ はい

行政が実施すべき事業か。
(評価1必要なし~5必ず実施すべき) 1 2 3 4 5

住民等のニーズはあるか。
(評価1ニーズなし~5十分にニーズあり) 1 2 3 4 5

国・県または民間のサービスと競合している事業がある。
(評価1はい・2いいえ) はい いいえ

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業がある。
(評価1はい・2いいえ) はい いいえ

①必要性 評価点数の合計 **13 / 16 A**

効率性 今以上に、コスト削減させる余地はないか。 ある ない

今以上に、ITを活用した業務の効率化などに伴う人員削減させる余地はないか。 ある ない

有効性 今以上に、財源(補助金等、受益者負担など)を確保する余地はないか。 ある ない

今以上に、成果を向上させる余地はないか。 ある ない

②事務改善 評価点数の合計 **16 / 20 A**

ACTION

R3方向性⇒

今年度 取組内容
 鯖江高校定時制に通う生徒の各種大会参加、クラブ活動、各種活動に関する経費に対し、内容を精査して予算の範囲内で補助金交付することで、働きながら学べる環境を支援する。

来年度へ向けて R2年度の実績
 鯖江高校定時制に通う生徒の各種大会参加、クラブ活動、各種活動に関する経費に対し、内容を精査して予算の範囲内で補助金を交付した。

R2年度実績とR3年度の経過を踏まえた課題
 県内で定時制のある高校は限られている中、市内にある定時制高校に通う生徒の各種活動を支援していくための補助金である。定時制振興会の主な財源が生徒の会費とこの補助金であるため、補助金を削減することで、生徒の負担が増えたり、事業運営が難しくなったりしないかどうかの見極めは必要である。

実績と課題を踏まえたR4年度の変更点
 特になし

R4方向性⇒

【提案型市民役事業実施】					
年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R3年度事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	
R4年度事業名	
市民主役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒